

通知表（評価・評定）について

1 観点別評価について

(1) 年間を通してバランスのとれた評価を行うことを目指し、観点別評価の割合については、

各観点を100点満点に置き換え

知識・技能→100点

思考・判断・表現→100点

主体的に学習に取り組む態度→100点

評定→ 合計300点／3 を達成率に置き換える

として設定をしています。

(2) 各観点については、A・B・Cで評価します。（目標に準拠した評価）

A…十分満足と判断されたもの……80%以上の達成度

B…おおむね満足と判断されたもの…50%以上～80%未満の達成度

C…努力を要すると判断されたもの…50%未満の達成度

2 観点別評価と評定の関連性

(1) 5段階評定

観点別評価を5段階の評定に総括します。（目標に準拠した評価）

5…十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの（90%以上の達成度）

4…十分満足できると判断されるもの（80%以上90%未満の達成度）

3…おおむね満足と判断されるもの（50%以上～80%未満の達成度）

2…努力を要すると判断されるもの（20%以上50%未満の達成度）

1…一層の努力を要すると判断されるもの（20%未満の達成度）

(2) オールA→4 or 5・オールB→3・オールC→1 or 2 となります。

3 成績の評価と記載する表簿

(1) 3学期の通知表に記載される成績は、学年全体を通して評価をします。

(2) 3年生の2学期の成績は、1学期と2学期を総合して評価をします。

4 総合的な学習及び教科「日本語」の評価について

(1) 通知表には、学習活動、評価の観点、評価をまとめた文章で記載されます。

(2) 学習活動は、各学期で学習した内容を記述します。（ただし、1年生の総合は主に2学期）

5 特別の教科「道徳」の評価について

(1) ABCや数字による評価・評定は行いません。生徒の心のあり方、道徳観の変容・成長を励まし、今後の成長につなげるために、文章による評価を学年末の通知表に記載します。

6 所見について

(1) 所見は学年末の通知表のみ記載します。

(2) 三者面談やキャリアパスポート等の先生記入欄にて、1・2学期の通知表所見に代えさせていただきます。